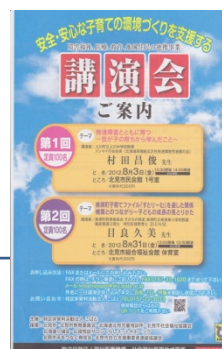


第1回 講演会報告

安全・安心な子育ての環境づくりを支援する

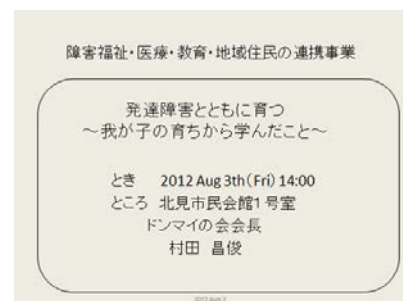
障がい福祉・医療・教育・地域住民の連携事業



日時 8月3日(金) 14:00～16:00
会場 北見市民会館 1号室
講演者 上川町立上川中学校教頭
ドンマイの会会長(北海道高機能広汎性発達障害児親の会)
村田 昌俊 先生
テーマ 発達障害とともに育つ
～我が子の育ちから学んだこと～

親の会会長に講演を依頼したのは、まず障がいを持った子どもの親がしっかり子どもと向き合い子育てしていく事が大切と考えたからです。当日はたくさんの親(保護者)参加があり、また夏休みという事もあり教職員の方も多数参加されました。

現役の教師として、また障がいを持った子供の親としての立場に立ったお話をされました。今まで、子育てをしてきたなかでのいろいろなエピソードなどもあり共感できるお話も多く和やかな講演会となりました。



○教師と保護者の意識のズレ

理解しようとするが支援方法がわからない。

多忙である・なかなかうまく対応できない・理解しづらい

○親の障がい受容の難しさ

親は知らず知らずに自分を責めている。

子供の障がいを隠したい。障がいを説明したところで、

必ず理解が得られない状況が予測されると

説明することを避けるようになる。

○「子育てのうまくいかなさ」または「自己肯定感のもてなさ」

親は変わる。信頼できる相談者と出会い、自分の

せいではないという正しい理解。子供の成長や笑顔

に励まされる。

(一部抜粋)

